

# 第三者による暴行傷害事故報告

## 1 第三者（加害者）の住所・氏名・年齢・職業等について

（第三者が業務中の場合（注1）には事業場名・事業場所在地、また第三者が未成年の場合（注2）には、第三者名に親権者名を付記してください。）

① 住所		② 住所	
氏名	<small>注2の場合 親権者名</small>	氏名	<small>注2の場合 親権者名</small>
年齢	大・昭・平 年 月 日生（ 歳）	年齢	大・昭・平 年 月 日生（ 歳）
職業	<small>注1の場合 事業場名 事業場所在地</small>	職業	<small>注1の場合 事業場名 事業場所在地</small>

③ 住所		④ 住所	
氏名	<small>注2の場合 親権者名</small>	氏名	<small>注2の場合 親権者名</small>
年齢	大・昭・平 年 月 日生（ 歳）	年齢	大・昭・平 年 月 日生（ 歳）
職業	<small>注1の場合 事業場名 事業場所在地</small>	職業	<small>注1の場合 事業場名 事業場所在地</small>

## 2 暴行を受ける直前のあなたの業務（出退勤）中の行動について、何をしていたか具体的に説明してください。

---

## 3 第三者があなたに暴行を加えた時の状況を、発端からあなたの負傷までを時間を追って説明してください。

---

4 あなたはどのように第三者に業務中（出退勤途中）に暴行を受けたのですか。業務（通勤）との因果関係について、その理由と思いがたる原因をどんな些細なことでも結構ですから、出来るだけ客観的に説明してください。（該当に○）

①第三者との面識の有無 < 有 ・ 無 >

有の場合は、第三者との関係について記入してください。

---

②第三者に個人的に恨まれていたことの有無 < 有 ・ 無 >

---

③あなたの仕事が原因で暴行を受けたと思いますか。 < はい・いいえ >

「はい」と答えた方は、その理由と原因を記入してください。

「いいえ」と答えた方は、あなた以外の人が偶然そこに居合わせたら、同じように暴行を受けたと思いますか。 < はい・いいえ・その他 >

その理由

---

5 あなたは第三者に対して、事故発生前にどのような態度を取りましたか。おおよその態様に☑を付け、具体的な会話・行動をありのままに再現し、説明してください。

- ( ) 通り魔的な突然の出来事で、あなたに原因となることがなくいきなり暴行を受けた。
  - ( ) あなたの無意識の行動などが原因で、急に言いがかりをつけられて一方的に暴行を受けた。
  - ( ) 業務の必要等による穏やかな働きかけに対して激高した第三者から一方的に暴行を受けた。
  - ( ) 何らかの原因で第三者と口論にはなったが、暴行は一方的なものであった。
  - ( ) 第三者と喧嘩になり負傷した。（先に口と手を出した者を特定してください。）
- 

6 第三者の負傷について（該当に○） < 有 ・ 無 >

有の場合は負傷の程度について記入してください。

---

7 所轄警察署等に被害届を出していれば、連絡先等について記入してください。

警察署等の名称

課・係名

担当係員名

電話番号

---

8 所轄警察署等で以下の情報を得ていたら記載してください。

①第三者の属性（例えば、前科・精神疾患・外国人・住所不定・無資力等）について

②事件認知後の措置（拘留・釈放・送検・起訴・判決等）罪名（暴行傷害、窃盗傷害等）等について

---

9 目撃者の住所氏名等が判明していれば記載してください。

氏名

住所

電話番号

---

10 災害発生時に飲酒の事実がありましたか。（該当に  ）

第三者は < 有 ・ 無 > （有の場合は程度について記入してください。）

あなたは < 有 ・ 無 > （有の場合は程度について記入してください。）

---

11 第三者との示談成立の有無について。（該当に  ）

示談成立 < 有（示談書<有・無> ・ 無 >

示談の内容及び受領した金額等について記入してください（示談書があれば写しを添付してください。）。

---

12 あなたの療養及び休業について

①療養 令和 年 月 日現在 療養継続中・治ゆ（症状固定）・中止

②休業 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで休業した

令和 年 月 日現在休業中

---

13 その他参考となる事項について（記入欄が不足であれば別紙に記載してください。）

---

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

住所

---

氏名

---

相模原 労働基準監督署長 殿